

1

Ē	Zì	ηÌ
問	趧	ĮF
	1	>
	7	力
	J	

				1	
 【少年の心情】		【少年の様子】家の中に自分の(心情を十五字以上二十字以内で書きなさい。	① シライさんが訪ねてくる前の少年の様子について空欄に言葉を入れ、そこからわかる	少年の心情の変化について、次の問いに答えなさい。
 心		様	十五	イさ	心情
 偱	が	土	字以	んが	の赤
	出て	家の	上	訪ね	化
	しこよ	中に	士	なてノ	につい
	が出てこない。	自分	以上	くるが	5
		Ø)	内で書	削の小	次
			音 き た	チェ	問
			なさ	様	に
		\smile	٠ ر ١	士に	合え
		がな		つい	はさ
		ζ̈́		て空々	C)
		悲		傾え	
		17		言葉	
		がなく、悲しいはずなのに		を入	
		ゆの		ħ,	
				そこ	
				から	
				わか	
				る	

2 以上二十字以内で書きなさい。 最後の場面での少年の様子について空欄に言葉を入れ、 そこからわかる心情を十五字

_	_	_	_	_	_				
_			_		_	ノンゲ	「シェクン青	7 7 7	「少手の様子
						0	Ď	(シ
_	-	_	_	-	1	1	と書	1	汞子
-	-	-	-	-	1				_
-	-	-	-	-	4				
-	-	-	-	-	_				
-	-	-	-	-					
-	-	-	-	-				7	んご
-	-	-	-	-				/	がまぶたからあふれ出た。
-	-	-	-	-				7	53 اح اد
-	-	-	-	-				1), う
-	-	-	-	-				0	あふ
-	-	-	-	-	_			1	七出
-	-	-	-	-	_			7	<u>ک</u> ٥
_	_	_	_	_					
<u>5</u>									
_	_	-	_	-					
-	•	-	-	-					
-	-	-	-	-	1				
-	-	-	-	-					
-	-	-	-	-	-				

3 ①から②へと変化した少年の心情を、 次の 《注意》 にしたがって六十字以内でまとめ

なさい。

《注意》

・心情が変化したきっかけとなったことを含めて、 形で書くこと。(「だったが」の部分は形を変えても構いません。) 「初めは……だったが、

・「タオル」という語を用いて書くこと。

		
L	 	
ļi		-
	1 ! !	
ļ		
	1	
	1	1
	i 	
ļ	; 	;
	 -	
	ı	
L	: 	
L	: ! L	! ! L
	1	r - ! !
	, 	
60	1	
60	40	<u> </u>



タオル

解説 解答

- 少年の心情の変化につい Ţ 次の問いに答えなさい
- 1 心情を十五字以上二十字以内で書きなさい。 シライさんが訪ねてくる前の少年の様子について空欄に言葉を入れ、 そこからわかる
- 【少年の様子】家の中に自分の (居場所 がなく、 悲しいはずなのに

が出てこない。 涙

【少年の心情】

「悲しいはずなのに涙が出てこない」から、 しめない心情を読み取る。 祖父の死を実感をもって悲

例 祖 父 の 死と悲 しさがうま 結び <u>15</u> か な

2 以上二十字以内で書きなさい。 最後の場面での少年の様子について空欄に言葉を入れ、 そこからわかる心情を十五字

【少年の様子】 (熱いもの(涙))がまぶたからあふれ出た。

【少年の心情】

どんな気持ちから、 涙があふれ出てきたのだろうか。

例 祖 父 0 死が実感をもっ て 胸 に 迫 ₁₅っ 7 き 0

3 なさい。 ①から②へと変化した少年の心情を、 次の 《注意》 にしたがって六十字以内でまとめ

《注意》

- ・心情が変化したきっかけとなったことを含めて、 形で書くこと。 (「だったが」の部分は形を変えても構いません。) 「初めは……だったが、 0)
- 「タオル」 という語を用いて書くこと。

ポイント1 「①の心情→変化したきっかけ→②の心情」の順に書く。

ポイント2 心情が変化したきっかけは、 祖父のタオルを額に巻いて 「おじいちゃん

のにおい」を感じたことだったね。

Æ

				例	
ľ	~	が		初	
`	-+	`	<u> </u>	め	Ī
そ		額	+	は	
の	-	15}	****	ΖH	
死	- +	巻	*	父	
死が	Ŧ	ι \}	T	の	
実	Ŧ	た}	T	死	
感		B	*	۲	
を	-	オ {	++		
を も	-+1	\1L.	7	L	
7	-+	か}	+	さ	
7	-+	かいら	+	悲しさが	
胸に	T	祖{	+	結	
10	- +	祖父のに	T	び	
迫	Ţ	の}	T	つ	_
7		15}	T4	か	_
7		お}	T	な	_
き		١١}	T	か	_
た	- 	を}	++	かっ	
60	4	を 。 感		た	
]		

心情が変化したきっかけ

記述式

タオル

解説 別解

①の別解

【少年の心情】

<i>[75</i>]]	例
例	
祖	悲
父	l
V)	ļ
死	٧
祖父の死に	11
	1
	<u>'</u>
	夫
[だ]	感
実	が
咸	ħ
1.3	
[が]	か
わ	ず
まだ実感がわかない	う実感がわかずとまど
+	±
'~	
15	15 E
0	っ
	7
ļ	ļ
	る
20	o 20
20	20

採点基準

②の別解【少年の心情】 ・「祖父の死を、実感をもって悲しめない」という内容が書かれていればよい。

例	例
ゃ	急
っ	10
۲	悲
祖	L
父	み
の	が
祖父の死を	胸
を	ا ا
悲	2
L	み
むこ	上上
L	げて
کا	て
が	き
と が で 5	た 15 。
き	٥
た	
0	
20	20

採点基準

・悲しいという気持ちがわき上がってきたことが書かれていればよい。

③の別解

		例			例
父	見}	初	感}	(1)	初
の	と {	め	じ}	た	め
死	€ }	は	て}	が	は
を	\ \ \	祖	`	Ĺ	悲
悲	え}	父	悲	9	l
l	る}	の	l	オ	١,١
ť	B	死	み	\1L\{	۲
気	オ	に	が	ž{	١,١
持	\/\\{	実	胸	額{	う
ち	を}	感	に	[c]	実
が	額{	が	2	巻{	感
わ	اد {		み	*	が
き	巻{	か	上	`}	わ
上	\ \ \	な	げ	祖}	か
が	た}	か	て	父{	ず
っ	ב }	ာ	き	の{	۲
た	と {	た	た	اد{ {	ま
0	で{	が	٥	お}	ど
		Lì	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	١١}	[2]
60	40祖	形}	60	₄₀ を {	て

採点基準

少年の心情の変化を、きっかけとなったことを含めて書いていること。

心情が変化したきっかけ

- ・心情が変化したきっかけは、 ればよい。 少年が祖父のタオルを額に巻いた場面のことが書かれてい
- ・「タオル」という言葉を用いて、「初めは……だったが、 ……。」の形で書いていること。
- 六十字以内で書いていること。下限は最大字数の八割(四十八字)を目安にすること。